

# 決 議

今や我等の同志、日本電気株式會社従業員諸君は、横暴なる資本家に對し、正義の戦ひを起し、炎熱の下に決死的努力を重ねつつある。階級的運命を共にする我等は彼等の苦闘を黙視することは出来ぬ。我等はあらゆる援助を以て彼等を勝利に導かねばならぬ。

茲に於て日本電気株式會社が罷業に窮した結果、我等の従事する會社へ、罷業中の仕事を廻して來るとも、我等は斷じて之れに手を染めてはならぬ。之れ我等の階級道德として當然のことである。

## 右決議す

大正十三年八月九日

- 沖電機株式會社日本労働同盟 關東鐵工組合田町支部  
沖電機大崎分工場 同 大崎第三支部  
安仲無線株式會社 同 澁谷第一支部  
日本無線電機、東亞電機 同 澁谷第二支部  
共立電機株式會社 同 麻布支部  
共益電機株式會社 同 白金第一支部